

声明

全政党、全国会議員の先生方へ

チベット、ウイグル、南モンゴル、香港をはじめとする深刻な人権侵害に対する非難の声が全世界で上がっています。日本におきましても、国会における非難決議に向けて、与野党の枠を超えて多くの国会議員の先生方が精力的に議論を行っておられることは大変ありがたく、力強く感じています。日本が人権を重んじる民主主義国家であることを示すためにも、今国会中に一日も早く国会決議を全会一致で成立させていただくことを強く求めます。あわせて、日本政府による具体的支援策の策定を求めます。

令和3年（2021年）4月12日

インド太平洋人権問題連絡協議会

【連絡協議会参加団体】 <チベット>ダライ・ラマ法王日本代表部、Students for a Free Tibet Japan、在日チベット人コミュニティー <ウイグル>日本ウイグル協会 <南モンゴル>世界モンゴル人連盟、南モンゴル クリルタイ <香港>Stand with HK@JPN、香港の夜明け、香港建国連盟 <中国民主化>民主中国陣線 <民族横断グループ>アジア自由民主連帯協議会、自由インド太平洋連盟 <臓器狩り問題>SMGネットワーク

【お問い合わせ先】

連絡協議会 事務局長 石井英俊（自由インド太平洋連盟 副会長）